9月　運動会直前号　大井幼稚園の生活・遊び

幼児期に育てたい10の姿」に照らし合わせて，育ちを紹介します！！

① 健康な心と体　② 自立心　③ 協同性　④ 道徳性・規範意識の芽生
⑤ 社会生活との関わり　⑥ 思考力の芽生え　⑦ 自然との関わり・生命尊重
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚　⑨ 言葉による伝え合い　⑩ 豊かな感性と表現

運動会だ！エイエイオー！！

２学期になり，運動会に向けての取り組みが始まりました。幼児にとっては，「遊び」の延長線上が運動会という場になっています。（とは言っても，練習はしますが・・・。）１学期・２学期始めの幼児の興味・関心・楽しんでいること・経験したいことなどから運動会で挑戦することを少しずつ決めていきました。特に，プログラム６番「ちからを合わせて届けよう」は，幼児（特に年長児）と話し合って，いろいろなことを決めていきました。それぞれのプログラムの練習の様子・見所・育ちを紹介します！

プログラム１番　体操

１学期から毎朝なかよしタイムでいろいろな体操をしています。４月の通信でもお伝えしたように，活動の始めに十分に体を動かすことで，心も体も元気になり①，遊び始める準備ができます。運動会でもこれから走ったり，跳んだりするための準備体操になります。また，掛け声をして友達と声を合わせる楽しさも感じています。手の伸ばし方・「ヤー」の掛け声・音楽に合わせての動きに注目してくださいね①⑩。

腕をしっかり伸ばします。

行進にも注目！

プログラム２番　かけっこ

遊びの中でも，自然とかけっこがはじまるくらい，どの幼児もかけっこが大好きです。友達と思い切り走る楽しさを感じています①。名前を呼ばれて元気に返事をしたり，笛の合図でスタートしたり①④，年少・年中児も元気いっぱい走ります。年長児はスタートをする時の動き（位置について，よーいの動き）もかっこよくできるように意識しています②④。

中でもかけっこごっこ

プログラム４番　おばけのいたずらコース

障害物競争です。様々な動きに挑戦しています。今まで遊びの中で楽しんでいることを取り入れています。例えば，巧技台に上ってのジャンプは，普段，自分たちで積み上げて作ったマルチパネに上ったり，上から跳んだりすることを楽しんでいる姿からつながってきています。また，繰り返し楽しんでいるドッジボールのねらって投げるという動きも取り入れています。他にも，連続でジャンプしたり，網をくぐったり，ぐねぐね走ったりなど様々な動きを楽しみながら挑戦できるようにしました①。

中には上手くいかない所もありましたが，繰り返し挑戦する姿が見られました②。

オバケをテーマにすることで，やってみたい気持ちが大きくなり，喜んで取り組みました。倒すオバケの絵は自分たちで描きました。みんなお気に入りのオバケが描けて大満足です⑩。

倒すオバケは自分たちで作ったよ。

いろいろな動きを経験

プログラム６番　ちからを合わせて届けよう　第１部組体操

年長児の見所です！普段から，いろいろなポーズをとって，「先生見て！」と自分の動きや見てもらうことを喜んでいる姿から組体操につながりました。年長児と，どんな技ができるか実際にやってみるところから始まりました。始めは遊戯室で何度も練習しました。体のいろいろな所に力を入れて綺麗に，かっこよく見えるように取り組みました①②。初めて園庭でする時，砂や小石があって，手をついて力を入れるのは少し痛いのですが，誰からも「痛い」という声は出ず，真剣に技を決めようとしている姿②に嬉しく思いました。繰り返しすることで，最初はできなかった技にも自信がもてるようになった姿②はとてもかっこいいです。

練習を始めたばかりの様子。まだ動きが揃いません。

指先まで伸ばしています。少しずつ息が合ってきたね。

第２部　みんなのとても素敵な笑顔が溢れるスマイルダンス

振り付けは，みんなで楽しめるようにシンプルなものになっています。注目ポイントはにっこにこの笑顔！①。そして，シンプルな動きでも大きく体を動かし，楽しそうに踊っている所①も見所です。途中に出てくる，笛の合図で，走ったり止まったりする動きは，一学期に楽しんだリトミックの即時反応を取り入れています。どんなポーズで止まっているかな？みんなそれぞれ自分なりの表現を楽しんでいます⑩。

５人揃ってスマイルダンス

笑顔がキラリ☆

プログラム７番　玉入れ

運動会と言えばこれ！というような競技で，幼児たちも繰り返し楽しんでいます。玉が入ったり，入らなかったりする中で，どうやったら入るか，力加減，投げる角度，自分の立つ場所などを考えて挑戦している姿も見られます②⑥。２人対３人での戦いです。自分たちでチームを決め，いろいろな友達とチームになって楽しみました。運動会でするチームを決めて練習をした時は，いつも勝ったり負けたりの１対１になっています。玉を数えるのもみんなの仕事です。年長児が玉を一つずつ出しながら数えていきます。また，かごに入った玉の量を見た目で比べたり，終わった後にかごに入らず転がっている玉の数を比べたりして勝敗を予想する幼児⑧もおり，賢いなと感心しました。本番では，おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に玉入れをすることをとても楽しみにしています！⑤

入ったり，入らなかったり。繰り返し挑戦だ。

その他，年長児がプログラムを言ったり，競技で使う物を準備したり，みんなの旗を作ったりして，みんなで力を合わせて運動会を作り上げていきました②③⑩。そして，暑い中，本当によく頑張って練習しました。１ヶ月間，たくさん練習してきたことを本番で発揮できるよう，見守っていただき，たくさんの声援や拍手を送ってもらえたらと思います。

コーンを並べる位置も覚えたよ。

自分の顔の旗を作るよ。年長児は混色で顔の色を作ったよ。

第３部　みんなでバルーン

１学期に遊んだバルーンをとても楽しんでおり，運動会でも披露できたらと思いました。直径３メートルのバルーンです。本来ならもっと人数が必要な大きさですが，５人の幼児と先生で挑戦しています。タイトルの通り力を合わせたり，心を合わせたりしなければ上手く扱えません③。やり始めたばかりの頃は，どのくらいの力で引っ張ればよいか，どのように体を動かせばよいか，わかりませんでした。対にいる友達が強い力で引っ張りすぎると，もう一方の友達は引っ張られてしまい，「引っ張らないで！」とケンカになることもありました。逆に引っ張りが足りないと綺麗な円に広がりません。しかし，繰り返ししていく中で，力加減や自分なりに上手くいく方法を見つけていきました②⑥。このような難しさもありますが，みんなでする一体感や③，バルーンが波打ったり，膨らんだりする動きや，リズムに合わせた動きなどを楽しんでいます⑩。みんなで力を合わせ，心を一つに頑張ります！

バルーンがきれいに広がっている状態。命名「ピザ」

みんなの力をひとつに！

プログラム８番　リレー

年中児・年長児でするリレーです。昨年度から遊びの中で経験しているため，バトンパスも上手です。本番では４人（２対２）でリレーをし，一人２周走ります。リレーも自分たちで話し合ってチームや走順を決めて⑨，いろいろなパターンで繰り返し楽しんでいます。走る速さの差はあるかもしれませんが，その子なりの一生懸命な走りを自信をもって①②してもらいたいと思います。また，リレーはチームでの戦いです。力を合わせてバトンを繋いでいきます③。勝負なので，勝ってうれしい，負けて悔しいという気持ちを経験することも大切です。悔しいという気持ちもバネにして，「次は勝つぞ」という前向きな気持ちにつなげられるようになってきています②。

チームに分かれて作戦タイム

運動会お楽しみに♡